

スーパーグローバル大学創成支援事業

# TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN

Top Global Universityから世界へ。  
世界からTop Global Universityへ。

世界に挑め、  
未来を拓け。

テクノロジーの進歩により、  
あらゆるものが国境を越えて動く、  
グローバル化時代に突入した現在。

グローバル競争の波が日本の高等教育界にも押し寄せる中、  
大学には国際競争力の強化や国際展開の推進、  
そして、次代を担うグローバル人材の育成が求められている。

そんな社会的要請に応えるべく動き出したのが、  
スーパーグローバル大学に選定された37校だ。

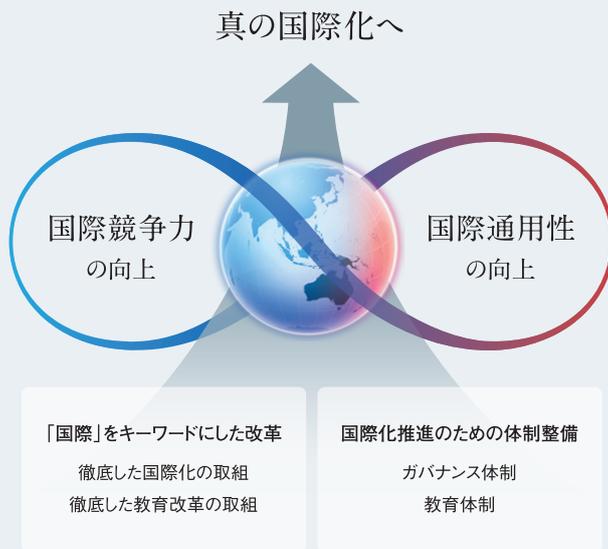
世界レベルの教育研究を行う大学（タイプA）と  
日本社会のグローバル化を牽引する大学（タイプB）  
の2種類に分かれ、徹底した国際化と  
大学改革を断行する。

期待と重責を担うスーパーグローバル大学の挑戦が、  
日本の未来を切り拓いていく。

# スーパーグローバル大学創成支援事業とは？

## 事業の目的

文部科学省では、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための新たな取り組みや、人事・教務システムの改革、学生のグローバル対応力育成のための体制強化など、国際化を徹底して進める大学を重点支援するため、2014年から「スーパーグローバル大学創成支援事業」を実施しています。



## 事業概要

同事業には世界レベルの教育研究を行う大学「タイプA(トップ型)」(13大学)と日本社会のグローバル化を牽引する大学「タイプB(グローバル化牽引型)」(24大学)の37大学が採択され、徹底した国際化と大学改革を進めています。

### タイプA (トップ型)

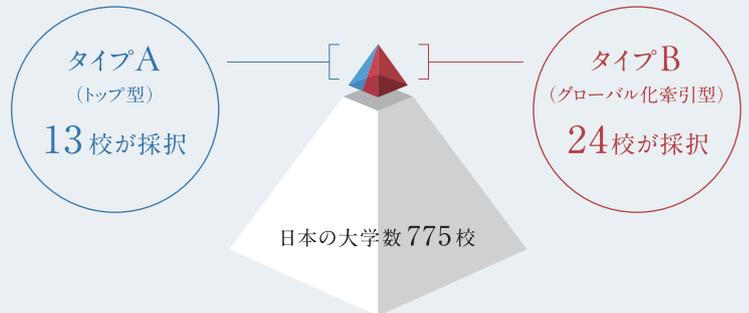
世界大学ランキングトップ100を目指す力のある、世界レベルの教育研究を行う大学が対象。

[取り組み例] 海外大学のユニット誘致による領域横断型共同カリキュラムの構築／優秀な教員や学生が集う環境整備／海外展開...など

### タイプB (グローバル化牽引型)

これまでの実績を基に更に先導的試行に挑戦し、我が国の社会のグローバル化を牽引する大学が対象。

[取り組み例] 海外大学との先駆的教育連携／大学教育のグローバル化モデルの構築／世界基準の教育展開...など



平成28年4月1日現在文部科学省HPより

## 採択大学が設定している主な成果指標

- 国際化関連**
- ・全学生に占める外国人留学生の割合の向上
  - ・日本人学生に占める単位取得を伴う留学経験者の増加
  - ・外国語による授業科目を増やす
  - ・混住型学生宿舎に入居する日本人学生を増加
  - ・柔軟な学事暦の設定(全学でのクォーター制導入等) など
- ガバナンス関連**
- ・年俸制の導入を推進
  - ・テニュアトラックの導入を推進
  - ・事務職員の高度化(外国語基準を満たす職員を増員) など
- 教育改革関連**
- ・ナンバリングを積極的に実施
  - ・TOEFL®等外部試験の学部入試への活用を推進(対象入学定員) など

## 採択校一覧

### タイプA (トップ型)

北海道大学  
東北大学  
筑波大学  
東京大学  
東京医科歯科大学  
東京工業大学  
名古屋大学  
京都大学  
大阪大学  
広島大学  
九州大学  
慶應義塾大学  
早稲田大学

### タイプB (グローバル化牽引型)

千葉大学  
東京外国語大学  
東京藝術大学  
長岡技術科学大学  
金沢大学  
豊橋技術科学大学  
京都工芸繊維大学  
奈良先端科学技術大学院大学  
岡山大学  
熊本大学  
国際教養大学  
会津大学  
国際基督教大学

芝浦工業大学  
上智大学  
東洋大学  
法政大学  
明治大学  
立教大学  
創価大学  
国際大学  
立命館大学  
関西学院大学  
立命館アジア太平洋大学



スマートフォンは  
こちらからチェック



## 「公式サイト」で詳しい情報をチェック！

POINT 1 スーパーグローバル大学に採択された37大学の最新情報

POINT 2 採択校での学生生活を体感したり、世界で活躍する卒業生の声を聞くことができるコンテンツ

スーパーグローバル大学創成支援事業

検索

[URL] <https://tgu.mext.go.jp>



文部科学省



TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN